

妄想記 MURAMURA

UNOFFICIAL ANTHOLOGY OF THE ALL GENRES

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



MURAMASA
THE SECOND



AI
NANASAKI



MAKO
REIZEI

成人向
R-18

くあらずじく
村正に競泳水着を着せて
エッチしようとしたら
かかさまがあらわれた

な、なぜ蟻の…いや…
村正の御母堂が
ここに…？



無論、湊斗景明。
貴様を試しに来たのだ。

母として娘の交際相手が
どのような男か知りたい。
特に吾が娘は「初心」なのでな。
なれが女の悦びを与えられる男かどうか
試させてもらおうではないか

かなな何言ってるのよ！
かかさま……！！



遠慮は無用だ
貴様の性技、
存分に吾れに吐き出すがよい

ほう…
ミニ



ひ、卑怯な
初手から尻穴とは…!

膣には玩具まで…
く、くう…

はは、どうされた二世殿?
尻穴をほじくり返されるのは
なれておられないようだ。
まるで生娘のようですな…。

それにしても御母堂、
これほどよがっているのは
やはり娘に観られているから
ですか…?

だ、黙れ!
…

はは、遠慮されることはない
母である前に貴女も牝に違いない
存分に己の娘に痴態を
みせつけられよ…くはは

かかさま…
すごい…

そら、村正。
御母堂が娘の前で
もつとよがりたいそう
膣の玩具をお前の手で
強くしてやれ…

え、ええ。
わかった…

…ツツ!
や、やめろツツ

LOLO♡

い、いかぬ…
吾れが…
こゝも簡単に
イカされるとは…

しかも…吾が娘の前で…
無様に…ツツ

まずい…刻まれてしまう…
吾れが雄に屈服する牝であると…
だ、だめ…

かかさま…
こんなに乱れるなんて…
御堂のちんぼが凄いのかしら
…それともかささまが
変態だから…?

どちらにせよ…
私も体がうずいて…

ふむ…村正に足技を教えたと
期待したが、所詮は牝か…
くく…しかしたまらぬ
娘ともども俺の男根で
徹底的に調教してやろう…

あ、
はー

しつかりとくわえろ：
そうだ：股を淫売のように広げ
雄に媚びるようにしゃぶれ：

グホッ
グホッ

ビクッ

ビクンッ

ああ：いい顔になってきたな：
二世村正：どうだ？
男に屈服しちんぽをしゃぶるのは
気分が昂るだろう：

シエホッ

グホッ

グホッ

シエホッ

シエホッ

シエホッ

シエホッ

どうやらマゾヒズムに
目覚め始めたか：
凛々しく強い母から一転
肉便器に墮ちるとは：
とんだ変態だったわけだ：

はは：いいぞ、母も娘もともども
男根に媚びを売るのがうまくなったな：

はー

景明様：♥吾れに：

もつと貴方のおちんちんを
しゃぶらせてほしい：♥

はー

もちろん手は使わずに♥
ちゅぶちゅぶしますからあ

だめよ、かかさま♥
御堂のおちんちんは
私のもなんだから♥

はー

ねえ？御堂♥
もつと私の顔にぶっかけ
ほしい：御堂の精子♥

そうだな：ならば競え
先に射精させられた方の顔面
俺の精液をぶちまけてやろう

ああ…本当に
最高の牝ではないか…

なあ…？

もつとだ…

まだまだ舐けねば…

お前たちもそう思うだろう…

村正よ…

「あらすじ」
今日は恋人の麻子さんと
えっちする日なのだ

大丈夫？
麻子さん、眠くない？



ああ…問題ない…

そんなに見つめるな…
恥ずかしいだろ…

ドキッ
ドキッ

ズツ…

よかった。じゃあゴムを…



要らない。

えっ!?

だ、だから…
今日は大丈夫だから…

ゴムつけずに
えっちしていい…

カアア



?

フッ

も、もう辛抱たまらねえ!



う、うおお：
麻子さんの
くちびるやわらけえ：

ヒキッ
ヒキッ



麻子さん：
なんてえつちなんだ：

はー
はー



はー
入れるよ：
入れるよ…ツツ
麻子さん！！

ああ…！
まくら抱きしめて
恥ずかしがつてる麻子さん
かわいい…かわいい！！
孕ませてえ…
めちやくちやにしてえ…

うん…

ヒキッ
ヒキッ

はー
はー

はー
麻子さん…

はー



さんは...
要らないから...っ

麻子って
よんで...ほしい...



ごめん、麻子さん！
止まらなくて...！！



麻子ッ！！



はあ~~~~
すごく気持ちよかったよ...麻子...

バカ...恥ずかしいことを言うな
さっさと寝ろぞ...

うん、おやすみ...麻子

先輩♥
お待たせしました…

首輪に競泳水着、ローター…
それに靴下をつけてほしいなんて…
本当に先輩は変態なんですから♥

はーはー
ちゃんとつけてあげましたから…
今日はたくさんえっちしてくださいね♥

もじもじ

もじ

ウイッ
ウイッ

ってちょっと！
先輩！

あこのローター…
その…振動強くて…
私もう濡れちゃってしまっ…

ピク
そ、そんなにおしりに
すりつかないでください♥

もじもじ

ムニ

ズンズン

ズズ

ピク

ピク

ピク



もう…♡
先輩の精子で靴下が
びちょびちょです。
どうしてくれるんですか？

え…洗っていいからこの靴下を
明日はいてきてほしいって…
先輩、流石にドン引きです…

まったく、仕方ない先輩ですね
そ、それじゃあ、その…
時間いっぱい先輩のおちんちん
わたしのおまんこにハメハメしてくれたら…
はいてきてあげてもいいですよ？

どうしますか？先輩♡

ズキッ…



先輩ッ♥
はっ↓
先輩ッ♥

逢って…ッ
はっ↓

逢って呼んでください!
先輩ッ♥
あっ

あっ♥
おちんちん♥
はっ↓
先輩のおちんちん♥
はっ↓

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

先輩…♥
お疲れ様です♥

もう…わかってます♥
まだまだ私とセックス
したいんですね？

まったくほんとうに
えっちなスケベな
先輩なんですから…♥

いっぱいっぱい♥
気持ちよくなりましょうね…♥
はー♥
せんぱい♥

あとがき



ちょっと、大洗で牡蠣食べながら
VITAでアマガミやり直しつつ
邪念編みます
アディオス

※本作品はフィクションであり、
実在の人物・団体・事件等とは
一切関係ありません。

■奥付

発行誌名：妄想雑記 MURAMURA
発行：ほっけばいん！ (orehalcon@gmail.com)
発行日：2018年4月30日 COMIC1☆13

※注意※
本誌のオークションへの出品や、スキャンデータの
インターネット上でのアップロード・共有は
禁止されています。



ほっけばいん！ Presents